

2014年11月19日

ガスマレーシアエネルギーアドバンス社において エネルギーサービス事業第一号物件の建設工事に着手

東京ガス株式会社
株式会社エネルギーアドバンス

東京ガス株式会社（社長：広瀬 道明、以下「東京ガス」）の100%出資子会社である株式会社エネルギーアドバンス（社長：圓角 健一、以下「エネルギーアドバンス」）とガスマレーシア社が共同で設立した、マレーシアにおけるエネルギーサービス事業を展開するための合弁会社、GAS MALAYSIA ENERGY ADVANCE Sdn. Bhd.（ガスマレーシアエネルギーアドバンス社、以下「ガスマレーシアエネルギーアドバンス社」）は、このたび、東レ株式会社（社長：日覺 昭廣）のマレーシアにおける出資子会社*である Toray Industries (Malaysia) Sdn. Bhd.、Penfibre Sdn. Bhd.、Penfabric Sdn. Bhd.、Toray Plastics (Malaysia) Sdn. Bhd.（以下「東レグループマレーシア」）と、エネルギーサービスに関する契約を締結し、エネルギープラントの建設に着手しました。本件は、ガスマレーシアエネルギーアドバンス社が行うエネルギーサービス事業として初めての案件です。

エネルギーサービスとは、お客さまのエネルギーに関する様々な問題を解決するため、ガスコージェネレーションシステムやボイラ、空調、水処理などの設備によって作り出した熱や電気等をエネルギーサービス事業者が一括して効率的に提供するサービスです。

本件におけるエネルギーサービスでは、ガスマレーシアエネルギーアドバンス社が、東レグループマレーシアの敷地内に、ガスマレーシア社から調達する天然ガスを燃料とした32MW クラスガスタービンコージェネレーションシステム（16MW×2基、追焚きボイラ付き）を設置し、電力と蒸気を東レグループマレーシアに供給します。システムの設計、施工、燃料調達、設備のメンテナンスに至るまで、一括してガスマレーシアエネルギーアドバンス社が担い、東レグループマレーシアからはエネルギーサービス料金を受け取ります。東レグループマレーシアは、本サービスの導入により、小規模な設備投資でエネルギーコストの削減、約20%の省エネルギー、約30%のCO₂排出量の削減を図ることができ

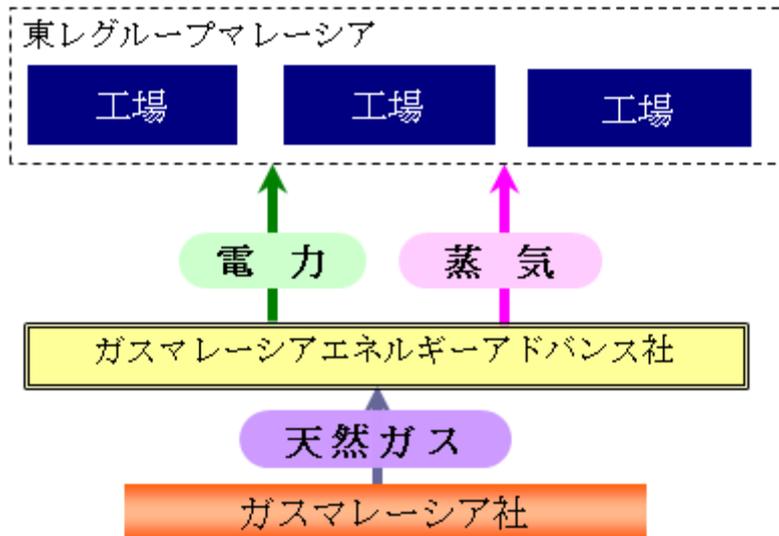
ます。

なお、電気と蒸気の供給期間は2016年より15年間を予定しております。

東京ガスグループは、今後も総合エネルギー事業に関わる技術・ノウハウを活かし、東南アジア・北米において事業展開するお客さまへのエネルギーソリューションや、現地のエネルギーインフラ構築などに貢献していくとともに、現地エネルギー会社とのアライアンスなどを通じて、現地におけるバリューチェーン展開にもチャレンジしてまいります。

※出資比率：Toray Industries (Malaysia) Sdn. Bhd. 東レ100%、Penfibre Sdn. Bhd. 東レ100%
Penfabric Sdn. Bhd. 東レ100%、Toray Plastics (Malaysia) Sdn. Bhd. 東レ93.85%

【本事業のスキーム】



【ガスマレーシアエネルギーアドバンス社の概要】

会社名	GAS MALAYSIA ENERGY ADVANCE Sdn. Bhd.
設立時期	2014年4月18日
本社所在地	マレーシア国セランゴール州
資本金	4百万マレーシアリングgit
資本構成	エネルギーアドバンス 34% ガスマレーシア 66%
事業内容	エネルギーサービス事業

【エネルギーアドバンスについて】

会社名	株式会社エネルギーアドバンス
設立時期	2002年7月1日
本社所在地	東京都港区海岸 1-5-20 東京ガス浜松町本社ビル 21階
社長	圓角 健一
資本金	30億円
資本構成	東京ガス株式会社 100%
事業内容	オンサイト・エネルギーサービス事業 地域エネルギーサービス事業（地域冷暖房事業） コージェネレーション設備工事・メンテナンス事業 グリーン・ビジネスの事業化

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

東京ガス(株) 広報部 報道グループ 氏家 電話：03-5400-7675